

区議会だより

NEWS PAPER



区議会公式X(旧ツイッター)



区議会ホームページ

編集・発行 練馬区議会 〒176-8501 練馬区豊玉北六丁目12番1号 電話(3993)1111(代) FAX(3993)2424 <https://www.city.nerima.tokyo.jp/gikai/>



昨年度の第36回照姫まつりの様子

令和6年第一回定例会

令和6年度予算を可決

— 一般会計予算 3230億8836万円 —
令和5年度一般会計補正予算、練馬区戸籍法の事務に係る手数料に関する条例の一部を改正する条例、練馬区介護保険条例の一部を改正する条例などを可決

会議の開催状況

15日(金)	12日(火)	11日(月)	6日(水)	5日(火)	3月4日(月)	20日(火)	19日(月)	16日(金)	15日(木)	9日(金)	2月8日(木)
議会運営委員会 本会議(議決)	予算特別委員会 特別委員会(4委員会)	常任委員会(5委員会) 特別委員会(4委員会)	議会運営委員会 本会議(先議)	本会議(追加上程) 予算特別委員会	議会運営委員会 本会議(先議)	議会運営委員会 本会議(先議)	医療・高齢者等特別委員会 常任委員会(5委員会)	特別委員会(4委員会) 本会議	特別委員会(5委員会) 常任委員会(一般質問) 本会議	本会議(13日・14日・水)	本会議(所信表明、議案上程) 予算特別委員会

— 定例会の概要 —

令和6年第一回定例会は、2月8日から3月15日までの37日間の会期で開催しました。

定例会の初日に区長から「令和6年度当初予算案」「令和5年度補正予算案」「攻めの防災の強化・加速化」などについての所信表明があり、これを受けて12人の議員が一般質問を行いました。

議案として区長から「令和6年度練馬区一般会計予算」「令和5年度練馬区一般会計補正予算」「練馬区戸籍法の事務に係る手数料に関する条例の一部を改正する条例」「練馬区介護保険条例の一部を改正する条例」など43議案が、委員会から「東京都保健医療計画改定に向けた意見書」「選択的夫婦別姓等、夫婦の氏に関する制度の在り方について議論の推進を求める意見書」「火葬料金を届出制とする法整備等を求める意見書」の3議案が提出されました。

審議の結果、全ての議案を原案どおり可決しました。

皆様から提出された陳情は、2件を採択し、10件を不採択としました。

政治家は贈らない 有権者は求めない

- 政治家からの寄附は禁止
政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。※ただし、行事等の開催通知に会費の金額が明記されている場合は除きます。
- 政治家に対する寄附の要求も禁止
有権者が政治家に対して寄附を出すよう勧誘・要求することも禁止されています。※ただし、行事等の会費を求める場合は除きます。
- 時候のあいさつ状を出すことは禁止
政治家が時候のあいさつ状を出すことは、答礼のための自筆によるものを除き禁止されています。

おもな内容

- 一般質問(要旨)…………… 2・3・4面
- 議決した議案、結果の出た陳情…………… 5面
- 令和6年度予算議案に対する
各会派の意見・要望等及び討論…………… 6・7面
- 意見書…………… 8面
- 令和6年度予算・
令和5年度補正予算の概要…………… 8面

政府クラウド：国の全ての行政機関(中央省庁)独立行政法人等や地方自治体が共同で行政システムをクラウドサービスとして利用できるようにしたIT基盤...
*1政府クラウド：国の全ての行政機関(中央省庁)独立行政法人等や地方自治体が共同で行政システムをクラウドサービスとして利用できるようにしたIT基盤...
*2成果連動型民間委託契約方式：社会課題の解決に効果的な成果指標を設定し、成果指標の改善状況に連動して委託費等を支払うことにより、より高い成果の創出に向けたITソリューションを民間事業者が強く動機づけられることが可能となる。新たな官民連携の手法

◆区長の基本姿勢について
問 ①人口減少を前提にボジティブな未来を描く、そこにリーダーの役割がある。区長の所感は。②区政は特定の分野のみでなく「総合力」で評価されるべきと考える。今後の区政運営の方針は。③公共施設整備の今後の取組は。

◆区長 ①先進国の人口減少は、いわば人類の歴史の到達点。これを前提とした今後の社会政策の在り方の検討を進めるべき時。②グランドデザイン構想で示す目指すべき将来像を実現。③計画的に維持・更新が必要。着実に推進。◆区財政について
問 ①2月補正及び来年度当初予算案編成の考え方は。②政策推進のための基金の活用と財源確保は。③大江戸線延伸推進基金積み増しの目的は。④延伸地域の目指すまちは。

◆防災について
問 ①災害時、物資の運搬は輸送の障害等で機能不全になることを想定し複数協定等で重層的な準備を。②避難所の乳幼児スペースの環境改善を。③医療救護所では医療スタッフと一目で分かり、機能的なピンス等の配布を。④公園にトイレトレーラーを導入し、避難所でトイレ不足が生じることのない整備体制を。⑤獣医師会や保護犬・猫団体と連携しペットと過ごせる専用の避難所等の検討を。⑥避難行動要支援者を取り残さない体制整備が課題。支援体制の構築と災害関連死予防のための環境整備を。避難所外避難者のフォローを。⑦理学療法士協会との協定締結の進捗は。

◆区長 ①区はハードとソフトの両面から攻めの防災を進めてきた。さらに強化、加速し

◆政府クラウドについて
問 ①行政運営における運用効果は。②現在の区の取組の状況と今後の見通しは。

◆政府クラウドについて
問 ①行政運営における運用効果は。②現在の区の取組の状況と今後の見通しは。

◆地域医療 ①計画どおり7年4月開設見込み。②病気の進行に伴う苦痛の緩和ケアが可能。身近な地域で切れ目ない医療・介護サービスが可能。③かかりつけ医の負担が大きい休日夜間診療支援事業を

◆医療と福祉について
問 ①旧練馬光が丘病院跡地を有効に活用し、高齢者の生活支援に活用する。②高齢者の生活支援に活用する。③高齢者の生活支援に活用する。

◆高齢者について
問 ①教師を志す人材が著しく減少している憂慮すべき状況。教員数の確保はもろろんその質の確保も重要な課題である。見解は。②教員の働き方改革推進でさらなるICT活用への所見と導入は。③来年度実施予定の練馬区独自の働き方改革の取組の内容は。

◆教育について
問 ①熱意と使命感を持つ人材の確保には教員の負担軽減が必要。②有効な手段。新しい校務支援システム移行検討。③土曜授業回数削減等。

◆脱炭素社会の実現について
問 ①デコ活の啓発と都の省エネ家電買替支援の活用を。

◆脱炭素社会の実現について
問 ①デコ活の啓発と都の省エネ家電買替支援の活用を。

◆区長の基本姿勢について
問 ①予算編成の基本的考えは。②高性能な感震ブレイカー導入を。③学校給食完全無償化の恒常実施を。④がん患者ウィッグ等助成は手続の簡素化と低負担となるよう配慮を。⑤ねりまちてくてくサブリでインセンティブ事業を。

◆区長 ①ビジョンに掲げる施策を着実に推進し、区のさらなる発展に取り組む。②ブレイカー本体を遮断するタイプを貸与。③都補助を活用し実施。④都オンライン申請を導入。最大10万円を助成。⑤6年度は区内公衆浴場の利用券を配布等。

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆区長の基本姿勢について
問 ①防災フェスタ等の機会を活用し周知啓発。福祉

◆区長室 ①防災フェスタ等の機会を活用し周知啓発。福祉

◆医療従事者や介護事業者等と連携し高齢者の良好な生活環境を確保。教育振興

◆教育振興 ①7年度改定の空き家等対策計画で対策を検討。②適正管理と耐震化への取組を促す。都市整備

◆都市整備 ③案内の個別配布等、積極的活用を促す。

◆防火対策について
問 ①高齢者へ被害防止注意

◆防火対策について
問 ①高齢者へ被害防止注意

◆防火対策について
問 ①高齢者へ被害防止注意

◆区長の基本姿勢について
問 ①実質賃金はマイナス。物価上昇をカバーできない社会状況について所見は。②昨今の建設業の人手不足等で公

◆区長 ①区を取り巻く環境は極めて不透明。区民福祉の増進を目指し着実に区政を運営

◆災害時対応と対策について
問 ①偽、誤情報を見極める力をつける啓発を。②高齢者の避難生活での支援体制は。③子どもの心のケア対策を。

◆災害時対応と対策について
問 ①偽、誤情報を見極める力をつける啓発を。②高齢者の避難生活での支援体制は。③子どもの心のケア対策を。

◆災害時対応と対策について
問 ①偽、誤情報を見極める力をつける啓発を。②高齢者の避難生活での支援体制は。③子どもの心のケア対策を。

◆災害時対応と対策について
問 ①偽、誤情報を見極める力をつける啓発を。②高齢者の避難生活での支援体制は。③子どもの心のケア対策を。

◆災害時対応と対策について
問 ①偽、誤情報を見極める力をつける啓発を。②高齢者の避難生活での支援体制は。③子どもの心のケア対策を。

◆災害時対応と対策について
問 ①偽、誤情報を見極める力をつける啓発を。②高齢者の避難生活での支援体制は。③子どもの心のケア対策を。

◆災害時対応と対策について
問 ①基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

◆基金の取崩し額は。介護保険料額に配慮を。②介護の人手不足解消への今後の計画は。③地域包括支援センター

区政に独立自尊の精神を!!

練馬区議会自由民主党 福沢 剛

一般質問(要約)

◆防災について
問 ①災害時、物資の運搬は輸送の障害等で機能不全になることを想定し複数協定等で重層的な準備を。②避難所の乳幼児スペースの環境改善を。③医療救護所では医療スタッフと一目で分かり、機能的なピンス等の配布を。④公園にトイレトレーラーを導入し、避難所でトイレ不足が生じることのない整備体制を。⑤獣医師会や保護犬・猫団体と連携しペットと過ごせる専用の避難所等の検討を。⑥避難行動要支援者を取り残さない体制整備が課題。支援体制の構築と災害関連死予防のための環境整備を。避難所外避難者のフォローを。⑦理学療法士協会との協定締結の進捗は。

◆政府クラウドについて
問 ①行政運営における運用効果は。②現在の区の取組の状況と今後の見通しは。

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆区長の基本姿勢について
問 ①予算編成の基本的考えは。②高性能な感震ブレイカー導入を。③学校給食完全無償化の恒常実施を。④がん患者ウィッグ等助成は手続の簡素化と低負担となるよう配慮を。⑤ねりまちてくてくサブリでインセンティブ事業を。

◆区長 ①ビジョンに掲げる施策を着実に推進し、区のさらなる発展に取り組む。②ブレイカー本体を遮断するタイプを貸与。③都補助を活用し実施。④都オンライン申請を導入。最大10万円を助成。⑤6年度は区内公衆浴場の利用券を配布等。

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ
問 ①耐震強化と延焼防止で災害に強いまち練馬へ

◆防災対策について

①行革による人員削減で自治体の災害対応が困難に。区民の命第一に方針の転換を。②水防訓練参加団体と防災協定を結ぶ。③避難拠点運営の決定の場に女性が多参加できる仕組みづくりを。④地震プレーカー無償貸与、耐震改修助成、スタンドパイプ設置はいずれも区内全域に対象拡大を。

◆危機管理

①災害発生時対応は、あらかじめ職員数の非常配備態勢を定め、受援体制も整備。今後も適切な職員定数の管理を行う。②引き続き、協定団体と連携し、体制を強化。

◆介護保険計画について

①介護人材確保のため、国に処遇改善を求め、区も支援せよ。②多忙を極める地域包括支援センターは必要に応じた人員配置を。③特別養護老人ホームは待機者ゼロを目標にさらなる整備を。④保険料は一般財源投入や基金の活用、さらなる多段階化で引き下げよ。⑤補聴器助成は、都の新制度を活用し、対象を広げ、補助額を引き上げよ。

◆区長の基本姿勢について

①緊急対策職員派遣制度及び対口支援の在り方を含め、支援と受援体制を検討すべき。②1月の都知事との意見交換において今回の震災を受け、都と課題を整理し対応を協議する場の設置を提案した。

◆震災対策について

①木密地域及び消防活動困難区域の早期解消を。②街頭スタンドパイプの私有地設置の取組を展開し、地域防災力の向上を。③練馬城址公園を、迅速に避難及び滞在場所として運用するため、外周道路の拡幅を。また、消防団活動拠点を備蓄倉庫と併設する形で整備を都に働きかけを。

◆都市整備

①消火・救援活動ができる道路の拡幅は必要不可欠。桜台東部地区、貫井・富士見台地区で整備を進める。②私有地は設置可能な管理下で、被災自治体へ応援職員の派遣を行う仕組み。③国に処遇改善を求め、区も支援せよ。④区民と共に考え、進めるまちづくりを実施。

◆高齢者施策について

①単身高齢者が増加の状況。区の認識は。②エンディングサポート等、将来の準備のための働きかけは。③都の補助事業を活用し、単身高齢者に対する支援充実を。

◆災害対策について

①中学や高校、大学等で防災訓練車を活用した放水訓練を実施し災害時のマンパワー確保と地域防災の担い手育成を。②避難所外避難者の状況やニーズをどう把握し支援するか。③災害時のデマ情報を区公式SNSで否定する等、対策の検討を。情報リテラシー向上に向けた啓発を。④中高層マンションへのマンホールトイレ整備費用助成制度の早期創設と相談体制構築を。⑤女性視点の災害対策推進のため、女性の参画を増やし意見を言いやすい環境をつくり、意見を取り入れる仕組みを。

新予算で、防災・介護・教育・環境等の充実を

日本共産党練馬区議員 有馬 豊

③物価が高騰しても質を維持する予算の確保を。④有機食材を使い。⑤農家への設備等導入の支援や、区内農産物を活用する仕組みづくりを。⑥教育振興 ①考えはない。②アレギー等が理由の児童生徒は補助を予定。私立・国立小中学校は希望による就学で都制度の対象外。考えはない。

◆高齢施策

①これまででも国に要請。区は処遇改善加算取得を支援。②国基準に加え訪問支援員を配置等。③整備を着実に進め、待機状況は大きく改善。今後は大泉ヶアハウスの廃止等により増床を図る。④区負担割合を超えての繰り入れは制度上認められていない。

◆危機管理

③引き続き、作成の周知等に取り組み。④日本版DBSについて ①子どもへの性被害を防止するための日本版DBS導入についての所見は。②職員採用時に刑罰処分履歴の確認等について、現状どのように取り組んでいるか。

区民の生命を守る。震災に強いまちづくりを

練馬区議会未来会議 都民ファーストの会・国民民主党 井上 勇一郎

①区役所が被災自治体へ応援職員の派遣を行う仕組み。②被災自治体が基本的に自ら完結して応援職員を派遣すること。③国に処遇改善を求め、区も支援せよ。④区民と共に考え、進めるまちづくりを実施。

◆教育長

①必要性は認識。国が慎重に検討。動向を注視。②区教育委員会では採用時、原則本人に確認等。③障害者施策について ①区の障害者施策の現状と課題、今後取り組むべき施策への考えは。②持続可能な施策を進めるための財源確保の課題は。③国の障害児福祉

◆見込んでいる。④学校給食

③見込んでいる。④学校給食の需要に対応困難。⑤既に実施。さらに推進するため、JAあおばとの連携協議で協議。⑥区立施設の新築・改築の際は、創エネを行い、エネルギー収支100%削減を。⑦学校体育館へ太陽光パネルの設置を。⑧窓以外にも断熱のためのリフォームに補助を。⑨環境 ①都市部では、太陽光パネルの設置場所が限定されるため実現が困難。②設置困難。③引き続き窓改修を補助。

◆まちづくりについて

①反対意見に向き合う世田谷区の姿勢に学べ。②都市整備 これまでもこれからも、区民と共に考え、進めるまちづくりを実施。

◆まちづくりについて

①重度化・高齢化が進行。障害者計画に医療的ケアが必要な方の住まいや日中活動の場の整備、重度障害者の就労支援等を新たに盛り込む。②補助充実を国等に求める。③国等の動向注視。

◆高齢者施策について

①単身高齢者が増加の状況。区の認識は。②エンディングサポート等、将来の準備のための働きかけは。③都の補助事業を活用し、単身高齢者に対する支援充実を。

◆災害対策について

①家具転倒防止対策を個別避難計画作成と合わせ実施し震災時の対策強化を。②地域輸送道路は決定後、早急にスケジュールの周知を。

◆危機管理

①6年度から家具転倒防止器具設置支援も実施。②選定後、耐震化促進支援策を検討。沿道の方に丁寧な説明。

◆サイキウラーエコノミーの形成について

①「IoT」の活用を。②「ポトル」の活用を。③「ポトル」の取組の実施スキームは。④環境 ①集積所管理システム等で業務効率化と区民サービス向上を図ってきた。引き続きIoTの活用を進める。②回収したペットボトルをリサイクル

◆自転車走行対策について

①幼児をだつこしての走行は危険で違反行為。母子手帳等で周知を。②都の自転車安全学習アプリ「輪トレ」と左側通行ステッカーで安全利用啓発を。③専用レーンの

一般質問(要旨)

◆魅力ある公園づくりについて

①カールセルエルドラドの練馬城址公園への設置に向け、都に働きかけを。②一定の条件の下、少人数で手持ち火花が楽しめる区立公園を。③企画 ①これまでも働きかけてきた。都に対して、区や区民の意見を聞く機会を設け、多様な意見を踏まえ整備を進めるよう求める。④土木 ②来年度、各公園の改修のための検討に着手。規模の大きな公園は多様な利用方法を検討。

未来に誇れる練馬に！ 伸ばそう練馬の力を！

練馬区議会自由民主党 佐藤 力

特色ある学校づくりを進め、学校選択制度の充実を図る。②生徒や保護者にニーズ調査を実施。結果の分析を基に関係団体を含めた検討会議を実施し、円滑な地域移行に向けた準備を推進。③都実証事業の推進校拡大を要請。成果等を踏まえ検討。④民間プールの活用に向けたモデル事業を地域移行はSSC等のスポー

◆大江戸線延伸について

①仮称大泉学園駅は乗降者数増のため企業誘致等を、仮称大泉駅は集客のできるまちづくりを。②交通空白地域にデマンド交通の導入を。

◆ペットの適正飼育について

①飼い主の急病時等に自宅からペットが救出される仕組みを。②多頭飼育崩壊を避けるため、相談窓口開設とペットコーナーの導入。③等々で支援体制構築を。④全避難拠点でペット同行避難や、災害図上訓練D1G実施を。

交通安全空白地域解消へ 大江戸線の早期延伸を！

練馬区議会公明党 鈴木 たかし

①読み書き障がいのある子どもの早期発見を。②本人の希望に配慮し、教育を受ける権利の実現を。③生涯、切れ目のない相談支援体制を。④教育長 ①支援事例の共有等で早期発見。②デジタル教材の使用等で配慮。③こども発達支援センター等の関係機関が連携し実施。生涯にわたりが地域で生活できるよう支援。

◆保健所

①都はペットを守る緊急連絡カードを作成。区はカード利用の意義周知。②関

※「コモンズ」:所有権が特定の個人でなく共同体や社会全体に属する資源

◆防災、備蓄の充実について

問 テントを含む備蓄の増と防災倉庫のさらなる整備を。

◆危機管理 問 間仕切り等により、区画された室内空間の確保に努める。備蓄倉庫の増設検討。

◆性とジェンダー平等

問 ①大人にも性教育を学ぶ場を。②「同意」の教育を。

◆教育振興

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆新しい教育、新しい学校

問 ①多様な学び方を可能にし、協働・探求学習を。②学級数が適正規模だと思われが、より身につくという根拠は。

◆気候危機対策と有機給食

問 ①個別避難計画の作成について避難行動要支援者から同意を得るための対策は。②避難支援者確保の難航が予想される。若者にいかに参加してもらうのか。対策は。

◆命を守る防災対策について

副区長 ①作成に至らない要支援者には、ケアマネージャー等と連携した個別の作成勸奨を検討していく。②SNSやイベントで呼びかける。

◆学校給食費の全面無償化について

問 都が補助を出し続ける間は、毎年継続して行うのか。

◆所得制限撤廃に向けた議論について

問 所得制限がかかるサービ

◆谷原保育園問題について

問 ①追い詰められた状況の1歳児保護者の声に答えよ。

◆子どもへの対応困難 ③給食需要に対応困難。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆子どもへの対応困難

問 ①子どもから募集した質問「稲荷山公園計画で家を壊したくない」授業を楽しく」に教育長が答えよ。

◆介護問題と共生社会について

問 ①ヘイト防止の取組は。

◆高齢者施策 ①区報やパネル展等で周知啓発。②処遇加算取得セミナー等を開催し、支援。

◆生物多様性と道路問題

問 ①生物多様性地域戦略策定を。②大きな道路は生態系ネットワーク分析の可能性が強い。考えは。③稲荷山公園計画において「公園はコモンズ」という考えへの見解は。

◆環境

問 ①都の行動方針を踏まえ、みどりの総合計画等に定め推進。②道路整備を新たなみどりの創出機会として取り組む。③整備には地域の理解が不可欠。丁寧に進める。

◆健康施策について

問 ①生活実態を得るための詳細な健康調査と幸福度の調査を同時に行えるか。②開業・起業支援を加速すべき。

◆健康

問 ①昨年11月の健康実態調査で区民の健康実態の詳細は把握。主観的で抽象度が高く活用が難しい幸福度の調査を行う考えはない。

◆産業経済

問 ①引き続き、練馬区産業振興公社と連携し、拡充に努める。

◆教育について

問 ①中学生の不登校が拡大の一途。改善のため、小中学校ともに20人ほどの少人数学級を目指す。②副教科の設備や実験室等の充実を。③発表会等、多様な場面で子どもたちが活躍する場を。

◆教育振興

問 ①国の動向を注視

◆誠心誠意、問う。

練馬区議会自由民主党

◆誠心

問 ①現在、区の環境問題はどのような状況にあり、今後、いかに施策を進めるか。②所得に応じた断熱窓改修等の補助金の拡大、公営住宅への太陽光パネルや蓄電池、EV充電設備の設置等について、環境基本計画2023に基づき、区民・事業者と協働して脱炭素を推進。②カーボンニュートラル化設備設置等補助金は今年度の実績を踏まえ、補助内容等は国や都府県に進めるための検討に着手。8年度に計画を策定。規模の大きな公園は多様な利用方法を検討。③トイレ新設の際には都立公園も含め設置。

◆予防医療の推進について

問 ワクチンや薬に頼らないで過ごせるよう免疫力を上げることが重要。身体と医療に

◆住民サービスの充足について

問 ①膝の悪い方のため、公園にベンチの増設を。区の公園にもゴムチップ舗装の散歩コースを。②ネットに囲われたボールの使用が可能な公園の増設を。③公園に着替え台、介助ベッド等を備えたバリアフリートイレの設置を。あわせて都にも要望を。

◆土木

問 ①来年度改修を計画

◆地域文化

問 各団体の目的や活

◆環境管理について

問 ①地域防災計画要素の意見募集に寄せられた区民からの意見は。②消防団員確保に向け、処遇改善とさらなる広報に尽力を。③消防団と地域住民の良好な関係構築の補助を。④災害時に消防団の能力が発揮できるよう、訓練環境の整備を。⑤危機管理室に退職自衛官の採用を。⑥大江戸線延伸の際には駅構内に地下シェルター整備を。新設・改修予定の区立施設にも整備の検討を。⑦自衛官募集における対象者情報の提供は電子媒体とし、除外申請を受け入れられる体制を整備を。⑧練馬まつり等の行事で自衛官募集を含む宣伝に協力を。

◆危機管理 ①初期消火訓練に、

◆環境問題について

問 ①現在、区の環境問題はどのような状況にあり、今後、いかに施策を進めるか。②所得に応じた断熱窓改修等の補助金の拡大、公営住宅への太陽光パネルや蓄電池、EV充電設備の設置等について、環境基本計画2023に基づき、区民・事業者と協働して脱炭素を推進。②カーボンニュートラル化設備設置等補助金は今年度の実績を踏まえ、補助内容等は国や都府県に進めるための検討に着手。8年度に計画を策定。規模の大きな公園は多様な利用方法を検討。③トイレ新設の際には都立公園も含め設置。

◆予防医療の推進について

問 ワクチンや薬に頼らないで過ごせるよう免疫力を上げることが重要。身体と医療に

◆住民サービスの充足について

問 ①膝の悪い方のため、公園にベンチの増設を。区の公園にもゴムチップ舗装の散歩コースを。②ネットに囲われたボールの使用が可能な公園の増設を。③公園に着替え台、介助ベッド等を備えたバリアフリートイレの設置を。あわせて都にも要望を。

◆土木

問 ①来年度改修を計画

◆地域文化

問 各団体の目的や活

◆地域文化

問 各団体の目的や活

◆地域文化

問 各団体の目的や活

◆地域文化

問 各団体の目的や活

◆地域文化

問 各団体の目的や活

◆地域文化

問 各団体の目的や活

◆地域文化

問 各団体の目的や活

◆地域文化

問 各団体の目的や活

◆地域文化

問 各団体の目的や活

一般質問(要約)

こまで流出すれば地元由来の返礼品導入を検討するが、あらかじめ基準を決めておくべき。区長 流出額の拡大は続くことを見られるが、返礼品競争にくみすることなく、特別区長会の先頭に立って、都と力を合わせ、制度の廃止を含めた抜本的な見直しを国に求める。

◆健康施策について 問 ①生活実態を得るための詳細な健康調査と幸福度の調査を同時に行えるか。②開業・起業支援を加速すべき。

◆健康 問 ①昨年11月の健康実態調査で区民の健康実態の詳細は把握。主観的で抽象度が高く活用が難しい幸福度の調査を行う考えはない。

◆産業経済 問 ①引き続き、練馬区産業振興公社と連携し、拡充に努める。

◆教育について 問 ①中学生の不登校が拡大の一途。改善のため、小中学校ともに20人ほどの少人数学級を目指す。②副教科の設備や実験室等の充実を。③発表会等、多様な場面で子どもたちが活躍する場を。

◆教育振興 問 ①国の動向を注視

◆誠心誠意、問う。 練馬区議会自由民主党

◆誠心 問 ①現在、区の環境問題はどのような状況にあり、今後、いかに施策を進めるか。②所得に応じた断熱窓改修等の補助金の拡大、公営住宅への太陽光パネルや蓄電池、EV充電設備の設置等について、環境基本計画2023に基づき、区民・事業者と協働して脱炭素を推進。②カーボンニュートラル化設備設置等補助金は今年度の実績を踏まえ、補助内容等は国や都府県に進めるための検討に着手。8年度に計画を策定。規模の大きな公園は多様な利用方法を検討。③トイレ新設の際には都立公園も含め設置。

◆予防医療の推進について 問 ワクチンや薬に頼らないで過ごせるよう免疫力を上げることが重要。身体と医療に

◆住民サービスの充足について 問 ①膝の悪い方のため、公園にベンチの増設を。区の公園にもゴムチップ舗装の散歩コースを。②ネットに囲われたボールの使用が可能な公園の増設を。③公園に着替え台、介助ベッド等を備えたバリアフリートイレの設置を。あわせて都にも要望を。

◆土木 問 ①来年度改修を計画

◆地域文化 問 各団体の目的や活

◆地域文化 問 各団体の目的や活

◆地域文化 問 各団体の目的や活

◆地域文化 問 各団体の目的や活

◆地域文化 問 各団体の目的や活

一般質問は、2月9日・13日・14日の3日間、12人の議員が行いました。ここでは質問と回答の要旨を掲載しています。全文は、定例会閉会后、おおむね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎10階)、区議会ホームページで閲覧できます。

議決した議案

審議の結果、全ての議案を可決しました。議案及び陳情の内容は、区議会ホームページでご覧いただけます。

Table with columns: 区長提出議案, 件名, 内容, 結果. Lists various council resolutions such as budget approvals, ordinance amendments, and committee reports.

賛否の分かれた議案 ※賛否が分かれ、本会議で採決を行いました。

○…賛成 ×…反対

Table showing the voting results for specific council resolutions, with columns for party names and '結果' (Result).

結果の出た陳情

陳情の要旨は、区議会ホームページでご覧いただけます。

採択したもの

Table listing adopted petitions with columns: 陳情番号, 件名, 結果.

不採択としたもの

Table listing non-adopted petitions with columns: 陳情番号, 件名, 結果.

賛否が分かれたもの ※賛否が分かれ、本会議で採決を行いました。

○…陳情の願意に賛成 ×…陳情の願意に反対

Table showing the voting results for petitions, with columns for party names and '結果' (Result).

会派の略称 自民党：練馬区議会自由民主党 公明党：練馬区議会公明党 立憲民主：練馬区議会立憲民主党 共産党：日本共産党練馬区議団 練馬会議：練馬区議会未来会議・都民ファーストの会・国民民主党 インクル：インクルーシブな練馬をめざす会 維新の会：練馬区議会日本維新の会 生活ネット：生活者ネットワーク つながる：つながる市民・練馬 みどりの風：練馬区議会みどりの風 参政党：練馬区議会参政党 れいわ練馬：れいわ新選組練馬

令和6年度予算議案に対する各公派の意見・要望等及び討論

令和6年度一般会計及び各特別会計予算は、議長を除く全議員により構成される予算特別委員会（委員長 藤井たかし、副委員長 井上勇一郎）において、慎重かつ厳正に審査が行われました。

各会派から出された意見・要望等及び討論の要旨は、次のとおりです。

生活実感の向上と未来への投資を！ 練馬区議会自由民主党（14人）

令和6年度練馬区一般会計、各特別会計予算に賛成。現在、政府の要請に依る形で、民間企業が賃上げを行っているが、物価上昇に対して賃上げが追いついておらず、景気回復を実感するまでには至っていない。企業の稼ぐ力のさらなる強化や物価高を上回る可処分所得の実現に取り組む、生活実感の向上を図っていくことが求められている。令和6年度一般会計予算額は過去最大を更新。好調な企業業績に支えられた特別区財政調整交付金等歳入が増加傾向にあることが要因。しかし、ふるさと納税制度による特別区民税の減収額は、今年度は50億円を超える見込みであり、年々拡大している。また、扶助費等の義務的経費による財政の硬直化の進行や、老朽化した公共施設の改築等にかか

る投資的経費の増加等もあり、区財政は依然として予断を許さない状況が続いている。現在、日本が直面する少子化・人口減少問題は、練馬区において非常に大きな課題として重くのしかかり、必要な行政サービスを実施するだけの財源を確保できなくなるおそれもある。短期的な経済対策・区民生活支援策は引き続き実施しながら、現在実施している事業に対し様々な角度から不断の見直しを行い、長期的視点で将来の税収確保に向けた未来への投資の実施が求められている。財源確保に向け、ふるさと納税制度を活用し、練馬の魅力や体験できる多彩な特典を用意し、積極的に寄付を集める取組を促進すること。未来への投資として、子育て・教育分野に対し、さらなる重点的な予算配分を

①順天堂練馬病院新病棟整備に対し適切な支援を。②終活の啓発のため、相談会やイベント等積極的な取組を。③自死遺族の集いの開催と自殺対策のより一層の拡充を。④訪問介護等の報酬向上に向け国に働きかけを。【都市整備費・土木費】①大江戸線延伸推進基金のさらなる積み増しを。②西武新宿線連続立体交差事業・沿線地域まちづくりの推進を。③石神井公園駅南口西地区市街地再開発事業の着実な実施を。④仮称環状8号線横断地下通路の早期開通を。⑤桜台東部地区の防災まちづくりの着実な推進を。⑥田柄川緑道再整備の早期着手を。⑦練馬城址公園にカールセルエルドラド配備に向け関係者に働きかけを。【教育費】①学校給食費全面無償化の財源確保とその継続性を国と都に要望を。②学校教育現場における生成AI活用に向け教員の指導力向上を。③2階以上にある小学校体育館の早期改築を。④中学校武道場へ空調機の早期設置を。⑤小中学校普通教室の空調機の早期更新を。⑥自閉・情緒固定学級の設置を。⑦小中学生のタブレットPCの軽量化等を。⑧学校での新聞の活用を図るため、区教育委員会が一括で契約し配布を。⑨練馬こども園へのさらなる支援の拡充を。【こども家庭費】①保育士の処遇改善と確保支援を。②校内学童クラブの障害児優先受入れの検討を。③学校応援団や学校開放事業の在り方の見直しを。④西大泉びびよの代替施設の早期確保を。⑤児童虐待防止対策として要支援家庭ショートステイ事業の充実を。⑥里親体験発表会等取組充実を。

令和6年度練馬区一般会計、各特別会計予算に賛成。現在、政府の要請に依る形で、民間企業が賃上げを行っているが、物価上昇に対して賃上げが追いついておらず、景気回復を実感するまでには至っていない。企業の稼ぐ力のさらなる強化や物価高を上回る可処分所得の実現に取り組む、生活実感の向上を図っていくことが求められている。令和6年度一般会計予算額は過去最大を更新。好調な企業業績に支えられた特別区財政調整交付金等歳入が増加傾向にあることが要因。しかし、ふるさと納税制度による特別区民税の減収額は、今年度は50億円を超える見込みであり、年々拡大している。また、扶助費等の義務的経費による財政の硬直化の進行や、老朽化した公共施設の改築等にかか

区立小中学校の学校給食費等の無償化実現！ 練馬区議会公明党（7人）

令和6年度練馬区一般会計及び3特別会計予算に賛成。我が会派の予算要望等が随所に盛り込まれ、高く評価する。【都区財調・財政計画】①多彩な寄附や基金の計画を。②限りある財源を効果的・効率的に活用を。③財政白書発行を。【議会費・総務費】①ねりまちレポートは動画等を発信し周知を。②若年層LGBTQ当事者の様々な居場所づくりを。③モバイル衛星通信機器配備で災害時通信強化を。【区民費・地域文化費】①戸籍の広域交付の周知を。②全公共施設等へキャッシュレス決済導入を。③改築する美術館・図書館はZEB化を。【産業経済費・環境費】①カーボンニュートラル化設備設置等補助制度の周知を。②スマートメーター活用で家庭のエコ活を。③季節湯の拡充を。④新規ビジネスチャレンジ補助事業周知を。⑤インキュベーション施設設置を。⑥定年退職後の女性の支援を。⑦区内周遊ツアーの拡充を。⑧廃食用油の回収促進を。【保健福祉費・介護保険会計】①ねりまち子育てサプリのインセンティブ事業は複数回実施を。②終活とエンディングノート

区民や働く人たちの立場に立った区政を 日本共産党練馬区議団（5人）

2024年度練馬区一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計に反対する。反対理由は、国保等各保険料の値上げにより負担が増、事業者への支援は不十分、区民合意のない再開発や美術館再整備の推進、建設労働者や非正規労働者を大切にしない施策等にある。今こそ区民と事業者への支援の強化、区民意見を区政に反映させることを求め、以下要望する。①耐震助成拡充や感震ブレイカー貸与の対象拡大を。②公契約条例の制定を。③会計年度任用職員は契約更新上限撤廃を。④美術館再整備計画は見直し。⑤公費投入で国保保険料の引下げを。⑥区内事業者への直接支援を行え。⑦区立施設の壁面等へ太陽電池の設置を。⑧プラスチックの分別が進むよう仕組みを構築し、国へ財政支援を求めよ。⑨訪問介護における報酬の引上げを国に求めよ。⑩紙おむつ支給事業への公費投入と高額所得者への多段階化で保険料の引下げを。⑪大泉学園町福祉園の存続を。⑫公園トイレは期間を決め早期に改修を進めよ。清掃回数を増やせ。⑬特別支援学級の拡大を。⑭教員の多忙化解消のため教員給与と特別措置法廃止を国に求めよ。⑮不登校児童生徒の居場所事業の拡充を。⑯谷原保育園廃園は見直しを。⑰ねりっこ学童クラブ定員は

※1 ZEB: Net Zero Energy Buildingの略。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間一次エネルギーの収支をゼロにするのを目指した建物のこと。
※2 H.P.V.: Human Papillomavirus(HPV)ローマウイルスの略。子宮頸がん等の多くの病気の原因となるウイルス。
※3 在宅避難を可能にするため、災害用簡易トイレの家庭内備蓄の啓発を。④4月施行の「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づき、③ひとり親家庭自立応援プロジェクトはデジタル分野への就労支援の促進を。④データを把握し、介護予防の取組を。⑤生活コーデイネーターの育成を。【都市整備費】①2000年耐震基準を満たさない木造住宅の助成制度新設を高く評価。賃貸住宅の耐震化を。②街中に誰でも使えるベンチ設置を。【教育費】給食費の完全無償化を評価。対象から除外される不登校児童生徒の家庭にも支援を。【こども家庭費】①幼少期からの包括的性教育は重要。詳しい事例を用い頻繁に保護者にも情報提供を。②病児病後児保育のニーズは高い。利用予約のシステム統一の検討を。



予算特別委員会

早期に40人以下に。⑮大泉学園駅へのホームドア設置を西武鉄道へ強く働きかけよ。⑯区営住宅増設と家賃補助実施を。⑳店舗リニューアル助成と拡充と住宅リフォーム助成実

災害対策を強化し子どもの未来を守る予算を

練馬区議会未来会議 都民ファーストの会・国民民主党(5人)

令和6年度一般会計・各特別会計に賛成。能登半島地震を受け区民の命と財産を守るための防災の姿勢を評価。①財調協議は都区の関係を発展させる議論を。②ふるさと納税制度の問題はさらに力を入れた取組を。③経常収支比率を目標設定し予算編成を。④大江戸線延伸は延伸整備の効果を分析し機運醸成を。⑤少子化対策の推進を。⑥避難拠点で女性への配慮を。⑦虚偽のDV申請を防ぐ対策を。⑧

総合評価方式の加算対象の検討を。⑨町会・自治会のデジタル活用の周知を。⑩区民センターにWiFiの設置を。⑪総合体育館の改築は、屋外を含め多目的な場所の整備を。⑫宅配BOX設置の推進を。⑬カーボンニュートラル化設備設置等補助の充実を。⑭カスタマーハラスメント対策を。⑮ごみ収集作業に女性の活躍を。⑯男性HPVワクチン接種周知を。⑰ひきこもり支援強化を。⑱児童クラブの医療

美術館に百億円よりも区民に寄り添う予算を

インクルーシブな練馬をめざす会(3人)

2024年度一般会計等4予算は物価高や増税に苦しむ区民に寄り添っておらず反対。区立谷原保育園においては、2万人以上もの反対の声を無視し、閉園の名目で民営化を強行。急増する不登校の子どもの支援では「誰一人とり残さない」と方針に掲げるが、適応指導教室では茶髪通室禁止等のルールを設け、子どもを排除。見直しを求めている。健康状態を把握するため「健康状態を把握するため」として正当化。学校の適正配置方針も、合理的根拠がない。能登半島地震を受けて、区は女

限られた予算で、区民自らの新しい政治を

練馬区議会日本維新の会(3人)

能登半島地震で被災された方々の1日も早い復旧・復興を祈念いたします。各予算案に賛成。学校給食費全面無償化が実現。限りある予算で最大の住民サービス実現を。①ふるさと納税において地元由来の返礼品・返礼体験の導入を。また、新たな自主財源の確保を。②スタンドパイプ設置で地域の初期消火力強化を。③ウェルビーイング要素を含

を。⑲ユニバーサルコミュニケーション機器の導入を。⑳デフリンピック体験イベントの実施を。㉑手話通訳利用制限の見直しを。㉒ひとり親家庭支援の強化を。㉓産後ケア事業は広域的連携を。㉔ヤングケアラー対策を。㉕再犯防止推進計画は就労支援策の強化を。㉖障害者福祉作業所での工賃は区内産業団体と連携し、見直しを。㉗水害対策の強化を。㉘放射7号線の早期開通を求めよ。㉙公園にボランティア組織の構築を。㉚家庭環境の変化に合わせた小一の壁対策を。㉛部活動や青少年活動に性暴力被害対策の強化を。㉜教育に関する家計負担軽減の取組を。㉝小規模保育所に看護師配置を。㉞保育士処遇改善策を継続する。㉟安定した保育サービスを受けられる環境整備を。

脱原発、環境・福祉優先のまち練馬の実現を

生活者ネットワーク(2人)

各予算議案に反対。美術館建て替え、石神井公園駅南口西地区再開発、都市計画決定から半世紀以上経過した道路や稲荷山公園整備等計画ありきの姿勢は容認できない。国保、介護等保険料が上昇し低所得世帯の負担になっている。練馬庁舎への実質再生可能エネルギー100%電力導入やプラスチック一括回収・資源化、上田市の森林整備によるカー

美術館「再整備」に100億円！白紙に戻せ

つながる市民・練馬(1人)

一般会計、各特別会計に反対。美術館「再整備」計画は100億円事業になることは必至。緊急性、必要性の乏しい施設に巨額の支出は異様。図書館の機能や一体性が失われることは致命的な欠陥。谷原保育園、区立デイサービス、大泉学園町福祉園、富士見台特養の廃止方針。国保保険料は10

区民をイチバンにした区政へ！

練馬区議会みどりの風(1人)

区民の利益を最大化することを第一目的とし、可能な限りの情報公開と賢い支出の視点を基本に予算審議を実施。各予算に賛成する。都補助を活用し議会全体で求めてきた学校給食費無償化を高く評価。さらに、健康施策におけるインセンティブ事業、街かどケアカフェへの助成、ひとり親

デジタル地域通貨発行で区内経済循環を！

練馬区議会参政党(1人)

令和6年度予算に賛成の立場から申し上げる。①区独自のデジタル通貨発行のインフラ整備を。②木密地域マップングのため都に固定資産台帳提供等の働きかけを。③予防接種事業の規模は過大。費用対効果の検証を。④医療費削減と介護給付抑制は食事改善減業、筋トレが柱。地域施設

もっと区民の生活環境をよくする施策を！

れいわ新選組練馬(1人)

令和6年度一般会計、各特別会計の4議案に反対。いまだにエアコンがない学校体育館がある。急ぐ必要のない美術館の建て替えより、真っ先にやることでは。区民が健康に幸せに暮らせることは優先されるべき。①有害、化学物質過敏症への対応を。②子どもや高齢者への対応を。③子どもや高齢者への対応を。④子どもや高齢者への対応を。⑤子どもや高齢者への対応を。⑥子どもや高齢者への対応を。⑦子どもや高齢者への対応を。⑧子どもや高齢者への対応を。⑨子どもや高齢者への対応を。⑩子どもや高齢者への対応を。⑪子どもや高齢者への対応を。⑫子どもや高齢者への対応を。⑬子どもや高齢者への対応を。⑭子どもや高齢者への対応を。⑮子どもや高齢者への対応を。⑯子どもや高齢者への対応を。⑰子どもや高齢者への対応を。⑱子どもや高齢者への対応を。⑲子どもや高齢者への対応を。⑳子どもや高齢者への対応を。㉑子どもや高齢者への対応を。㉒子どもや高齢者への対応を。㉓子どもや高齢者への対応を。㉔子どもや高齢者への対応を。㉕子どもや高齢者への対応を。㉖子どもや高齢者への対応を。㉗子どもや高齢者への対応を。㉘子どもや高齢者への対応を。㉙子どもや高齢者への対応を。㉚子どもや高齢者への対応を。㉛子どもや高齢者への対応を。㉜子どもや高齢者への対応を。㉝子どもや高齢者への対応を。㉞子どもや高齢者への対応を。㉟子どもや高齢者への対応を。㊱子どもや高齢者への対応を。㊲子どもや高齢者への対応を。㊳子どもや高齢者への対応を。㊴子どもや高齢者への対応を。㊵子どもや高齢者への対応を。㊶子どもや高齢者への対応を。㊷子どもや高齢者への対応を。㊸子どもや高齢者への対応を。㊹子どもや高齢者への対応を。㊺子どもや高齢者への対応を。㊻子どもや高齢者への対応を。㊼子どもや高齢者への対応を。㊽子どもや高齢者への対応を。㊾子どもや高齢者への対応を。㊿子どもや高齢者への対応を。

令和6年度予算に対する各会派の態度

Table with columns for party names (自民, 公明, 立憲, 共産, 練馬, インクル, 維新, 生活ネット, つながる, みどりの風, 参政, れいわ練馬) and rows for budget items (一般会計, 国民健康保険事業, 介護保険, 後期高齢者医療). Includes a legend for赞成 (green) and 反対 (red).

* 議員数は構成人数 (自民党は議長を除いた人数)

※4※3 VtD...Virtual Learning Platformの略。日本語指導が必要な子どもや不登校の子どものための居場所。学びの場として都が運用する仮構空間。日本版Doos...子どもを性被害から守るため、子どもと接する仕事に就く人の性犯罪歴の有無を確認する制度。

意見書

3件の意見書を可決し、提出しました。

東京都保健医療計画改定に向けた意見書 (提出: 医療・高齢者等特別委員会)

区の人口は74万人を超え、一部の県を上回る人口規模でありながら、200床を超える病院は4施設のみである。人口10万人当たりの一般・療養病床数は令和5年6月1日現在328床であり、23区平均760床の半数に満たない状況である。医療機能の面でも、急性期から回復期、慢性期まで、すべての機能が不足している。

今後、高齢化の進展に伴い、高齢者人口は増加を続け、30年後には20万人を超え、支援が必要な高齢者の増加が見込まれる。こうした中、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的・継続的に提供される地域包括ケアシステムの深化・推進が求められる。

入院医療は、基本的に二次保健医療圏において確保することとされているが、地域包括ケアシステムを深化・推進するには、住民の視点に立ち、身近な地域でバランスのとれた切れ目のない医療提供体制を整備される必要がある。

また、新型コロナウイルスの感染拡大時には、罹患した多くの区民が、遠方の病院へ搬送されるなど、新たな課題も顕在化した。近年の大規模化・激甚化する様々な自然災害の発生への対応も含め、これらの課題を解決するには、区内に拠点となる医療体制の整備が必要である。

よって、本区議会は、東京都保健医療計画の改定と基準病床数の見直しに当たり、次の事項について強く要望する。

- 1 基準病床数は、東京都地域医療構想を踏まえ、現在の人口だけでなく将来の需要予測も含めて見直されたい。また、計画期間の途中においても必要に応じて基準病床数の見直しを行われたい。
2 二次保健医療圏内の基礎的自治体ごとの医療機能の配置状況、人口規模や面積を総合的に勘案し、不足する病床機能の充実と病床偏在の是正に配慮されたい。特に、在宅療養を支える回復期・慢性期の病床並びに災害時及び感染拡大時への対応に資する病床は、基礎的自治体ごとに必要な数を整備できるように配分することを保健医療計画に盛り込まれたい。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和6年2月16日

宛先: 東京都知事

選択的夫婦別姓等、夫婦の氏に関する制度の在り方について議論の推進を求める意見書 (提出: 区民生活委員会)

現在の民法の下では、結婚に際して、男性または女性のいずれか一方が、必ず氏を改めることとされている。夫婦が同じ氏を称する選択的夫婦同氏は、明治31年の制度導入以来、我が国の社会に定着し、社会の基礎をなしてきた制度と言える。

一方で、夫婦のいずれかが氏を改めねばならない本制度は、改姓する側にとって、個人のアイデンティティの喪失や、職業上、日常生活上の様々な不便・不利益が発生する場面があるため、選択的夫婦別姓制度の導入を望む声が存在し、本区議会にも陳情が提出されている。他方で選択的夫婦別姓制度に対しては、親子や兄弟姉妹の別氏につながり、家族の一体感や子どもへの影響を懸念する声も存在している。

最高裁判所大法廷は、平成27年と令和3年の2度にわたり、夫婦同氏制度は憲法

に違反していないと判断しつつも、「夫婦の氏に関する制度の在り方は国会で論ぜられ、判断されるべき事柄にはかならない」と判示しており、「国民の様々な意見や社会の状況の変化等を十分に踏まえた真摯な議論がされることを期待する」との意見も記載されている。

よって、本区議会は、国会及び政府に対し、夫婦の氏に関する制度の在り方について、社会に開かれた形で、より一層の議論を推進していくことを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年3月15日

宛先: 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣

火葬料金を届出制とする法整備等を求める意見書 (提出: 区民生活委員会)

現在、特別区内には、9か所の火葬場(公営2か所、民営7か所)があるが、本区及び周辺区には公営火葬場がない。特別区以外の自治体においては公営火葬場が多いのに対し、特別区内では民営火葬場が大半を占めており、公営火葬場に比べ利用料も高額になっている。

火葬場は、国民生活にとって必要不可欠な施設であり、自治体や経営主体の違いで料金格差が大きくなり過ぎることは、住民にとって大きな負担となる。

墓地、埋葬等に関する法律は、「墓地、納骨堂又は火葬場の管理及び埋葬等が、国民の宗教的感情に適合し、且つ公衆衛生その他公共の福祉の見地から、支障なく行われることを目的とする」とし、その経営については、非営利性が確保されなければならない。

よって、本区議会は国会及び政府並びに都に対し、民営火葬場を使用する住民が

不利益を被ることのないよう、下記事項について強く求めるものである。

記

- 1 国は、火葬場における火葬料金を届出制とし、公益目的ののっとり適正な経営が行われるための法整備を行うこと。
2 都は、都内の民営火葬場が公益目的ののっとり適正な経営が行われるよう指導するとともに、火葬料金の適正化を推進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和6年3月15日

宛先: 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、東京都知事

第3次みどりの風吹くまちビジョンを着実に推進しさらなる発展へ！ 令和6年度一般会計 当初予算 3230億8836万円

子どもたちの笑顔輝くまち

- 保育サービスの充実 [72億1853万円]
● 子育てサポートの充実 [3億3963万円]
● 児童相談体制「練馬区モデル」の強化 [2297万円]
● 学齢期の子どもや若者の居場所の充実 [37億2668万円]
● 教育の質の向上 [140億5511万円]
● 支援が必要な子どもたちへの取組の充実 [1億8723万円]

高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

- 高齢者地域包括ケアシステムの推進 [4億9174万円]
● 高齢者の生活を支えるサービス提供体制の充実 [5462万円]
● 元気高齢者の活躍と健康づくり・フレイル予防の推進 [1億3866万円]

安心を支える福祉と医療のまち

- 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備 [6億8123万円]
● ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援 [4億7238万円]
● 地域福祉の推進 [7088万円]
● 安心して医療が受けられる体制の整備 [21億5230万円]
● 身体とこころの健康づくりを応援 [1億2614万円]

安全・快適、みどりあふれるまち

- 災害リスクに応じた「攻めの防災」の加速化 [10億7472万円]
● 大江戸線延伸の事業着手に向けた取組と新駅予定地周辺等のまちづくりの推進 [31億1822万円]
● 交通インフラの整備促進と駅周辺まちづくりの推進 [22億8155万円]
● 誰もが移動しやすい新たな交通の構築 [5億2279万円]
● 練馬のみどりを未来へつなぐ [1億921万円]
● 脱炭素社会の実現に向けた環境施策の推進 [2億9984万円]

いきいきと心豊かに暮らせるまち

- 意欲ある企業活動の支援と商店街の魅力づくり [11億420万円]
● 生きた農と共存するまち練馬 [6637万円]
● みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち [4億1573万円]
● みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち [2億8245万円]

区民とともに区政を進める

- 地域コミュニティの活性化と区民協働の推進 [6447万円]
● DX(デジタル・トランスフォーメーション)で区民と区政を直につなぐ [41億2424万円]

令和5年度一般会計補正予算

■ 2月補正 74億5425万円

- 区独自事業 11億5355万円
● 産業融資資金あっせん事業 1億5035万円
● キャッシュレス決済ポイント還元事業 10億円
● こども食堂等臨時支援金 320万円
● 低所得世帯等への給付金 63億70万円

■ 3月補正 13億3600万円

- 新型コロナウイルス感染症対策経費 △48億5500万円
● 物価上昇対応経費 △1億700万円
● 基金積立 46億2500万円
● その他 16億7300万円

短 信

- 新会派の結成
令和6年2月7日付で、しもだ玲議員が「練馬区議会みどりの風」を結成しました。
● 会派名称の変更
令和6年2月7日付で、「練馬区議会都民ファーストの会・未来会議・国民民主党」は会派の名称を「練馬区議会未来会議・都民ファーストの会・国民民主党」に変更しました。
● 住所・電話番号の変更
佐藤じゅんや 議員 羽沢1-22-16-410 03-6780-8466
たかはし 純 議員 関町北2-22-13-402 (電話番号の変更なし)
のむら 説 議員 桜台1-6-11 03-3991-7008

定例会の開催予定

次回の定例会は、6月3日(月)から開催する予定です。

本会議、各委員会の開催日時や傍聴等については、お問い合わせください。詳細な日程は、開催の1週間前を目途にホームページに掲載します。手話通訳をご希望の方は、事前にお申し出ください。

あ と が き

お届けた区議会だより第232号を、お届けた日より1週間前を目途にホームページに掲載いたします。ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

- 委員長 西野 剛
副委員長 石野 けい
広報・図書委員 白馬 理恵
職福代 井上 勇一郎